

平成22年度 第4回 運営推進会議

(報告 引地)

12月17日(金)に開催された会議の内容を報告させていただきます。

◆毛利代表より

今年最後の運営推進会議となります。ご家族の方、地域の皆さまに支えられて過ごすことができました。ありがとうございます。

○ 認知症専門の施設として

- ・花水木も開設7年になりました。
- ・認知症になったことで“恥ずかしい”というイメージを感じることもありますが、認知症は他人ごとではない。地域で支えていくことが大切。私達は共に暮らす介護のプロであり第二の家族。地域の方とのご近所付き合いで地域の一員である事を今実感しており、深く感謝しております。
- ・花水木のデイサービスは、認知症専門です。利用して良かったね～と言われるようにスタッフ全員で努めていきます。
- ・「認知症だから色々なところを利用するのは混乱するから困る」という話のあるケアマネから聞いたことがある。しかし、認知症をマイナスとして捉えるのではなく、私たちの専門性を理解していただき選んでいただけるよう啓蒙していきたい。
- ・角田市は認知症モデル地区ということで、「皆で支えあって行きましょう」というキャンペーンを行っていたようです。その中で、行政としても地域の皆さんに認知症専門デイサービスがあることも、モデル地区としての啓蒙の一つとして広めてほしい。

○入居者の笑顔は、私たち花水木のケアの前に、ご家族や地域の方の『本人の為に、その時に合わせたケア』があるからこそと確信している。そのことを市の皆さんにもわかってもらえるよう、これからも花水木から発信していきたい

○緊急時、火災時には、近隣、社宅の皆さんとの協力体制を頂いて感謝しております。これからもご協力をお願いいたします。

◆スライドを通しての花水木の1年の振り返り (ケアコーディネーター：赤井田)

《ご家族より》

- ・最初利用に対して迷いがあった。しかし、自分の参加している演奏会に母を連れてきてもらい、手拍子して聴いてくれている姿を見たときとても嬉しかった。自分も仕事でも安心している。
- ・母の住む部落の人から「認知症でないの？」と言われた時はショックだった。なんでそんなひどい事を言うのと。入居して正直ほっとしている。自分は姉妹で両方嫁いでいるので。
- ・今日(会議・クリスマス会参加の)声をかけて頂いて嬉しく思った。今迄叔母はクリスマス会を祝ったことがあるのだろうかと思った時、今叔母は幸せだなあと感じた。

《入居者より》

- ・皆さんの言葉を聞いただけでたくさん。ありがとうございます。本当にここに来て良かった。家族も最初は入居事を反対していたけど、今は「良かった」と安心して聞いている。

《地域の方より》

- ・開所からボランティアさせて頂いているが長く続いているなあ自分自身に感心している。動けるうちはこの関わりを続けていきたい。
- ・畑作りを教えたり銀杏を教えたり…親切の押し売りをしていないかと娘に言われる。

《行政より》

- ・会議等でスライドがあると文章だけでは分からない部分が見える。色々な場面で見せて頂きたい。市でも紹介する時にスライド等ないので今後提案したり、相談させて頂きたい。
- ・市の職員の中にもどのような施設か分からない職員も多いので周知していきたい。運営推進会議で勉強していきたい。

《スタッフより》

- ・入居者の方もだんだん足腰が弱りADLが低下してきている。低下したから出来ないではなく、入居者一人ひとりのその人らしさ、その人の発揮出来る力を最大限に活かしながら、一人ひとりに合わせたケアをこれからも行っていきたい。

次回の運営推進会議の予定です。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

日時：平成22年2月18日(金) 14:00～

グループホーム花水木へのお問い合わせ

認知症高齢者の方の入居介護、デイサービスを行っています。

入居申請やデイサービスの利用に関する相談や見学等お気軽にどうぞ。

※ ボランティアさんも大歓迎です。

《連絡先》 グループホーム花水木 角田市角田字中島上 170-21

0224 (61) 2777



グループホーム

花水木 通信

(有)カナガミケアリンク No. 78 平成23年1月10日発行

明けましておめでとうございます

花水木では今年も皆さんと元気で過ごせる事を願って“新春”がスタートしました。

人生の先輩である皆さんにゆったり楽しく過ごして頂き、自分らしさや生きがいを感じられる生活を送って頂きたいと思っています。それにはまず“健康”であること！！健康で明るい生活を送って頂く為に花水木の理念でもある「共に寄り添う」「気づき」「皆さんが自分らしく過ごせる生活」を大切にスタッフ一同ケアに携わっていきたくと思います。

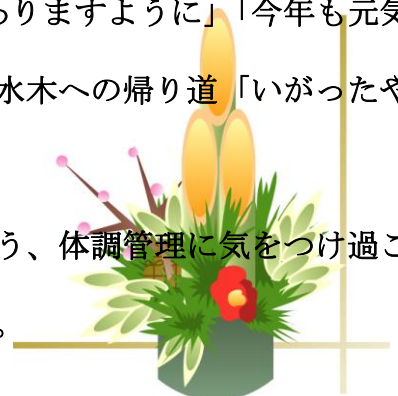
ゆったり のんびり お正月

新年のご挨拶をし、新聞や広告に目を通す方、届いた年賀状を1枚1枚読まれる方、カルタ取りを楽しむ方、昔作っていたおせち料理の話…と皆さんそれぞれがゆったりした時を過ごされ新しい年の幕開けとなりました。



午後からは天候に恵まれ青麻神社に初詣へ。「体が丈夫でありますように」「今年も元気で過ごせますように」と手を合わせお参りして来ました。花水木への帰り道「いがったや～お参りできて！！」と満足の声が聞かれました。

花水木の皆さんと今年もゆったり楽しい一年が送れますよう、体調管理に気をつけ過ごしていきたいと思っています。今年も宜しく願い申し上げます。





☆MERRYXmas☆



平成 22 年最後の行事となりますクリスマス会が 12 月 17 日（金）16：30 から行われました。遠方よりご参加下さったご家族もいらして、今年一年健康で過ごせた事を喜び合い思い出に残る楽しいひと時を過ごしました。クリスマスの思い出話では「昔は雪が多くて歩く時にはずんべをはいていたんだよ」「家の母は東京生まれ東京育ちでとてもオシャレなクリスマスでした」と話が弾みました。その後は体操やクリスマスソングを歌い体を温め…その歌声につられて親子サンタクロースの登場！！大きな袋に入っていたものは…

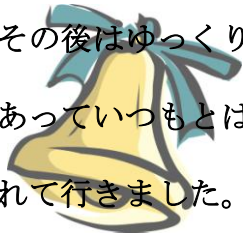


素敵な手品のプレゼント！！まだ見習い中の子供サンタの手品にハラハラ・ドキドキしながらも大拍手・大笑いの一時となりました。

次は毛利代表から素敵なドレスでクリスマスソングのプレゼント♪美しい歌声に皆さん思わずうっとり♡と引き込まれてしまいました。クリスマスもムード満点☆

最後のプレゼントはカウントダウンで…室内が暗くなり皆さんで「5・4・3・2・1」目の前に広がる花水木の庭一面にイルミネーションが光輝きました。皆さんから一斉に「うわ～きれいだごだ～」「すごいね～」と歓声があがりました。





その後はゆっくりとご家族との時を楽しんで頂きながらの会食会。クリスマスメニューとあっていつもとは違ったディナーと雰囲気、皆さんの笑顔が咲きゆつたりとした時が流れて行きました。



日常ひとコマ♪



12/18はO・F様が94歳のお誕生日をむかえられました。
「恥ずかしいな〜」と話されつつも
「祝ってもらって嬉しいごだね!」と喜んで下さいました。



年賀状を書き始めると「今年も終わるんだわね〜」と毎年感じつつ、一文字一文字気持ちを込めて筆を走らせています。



12/20 行政のくもん学習療法説明会が花水木で開催されました。
皆さんで問題に挑戦し、一生懸命取り組まれました。